

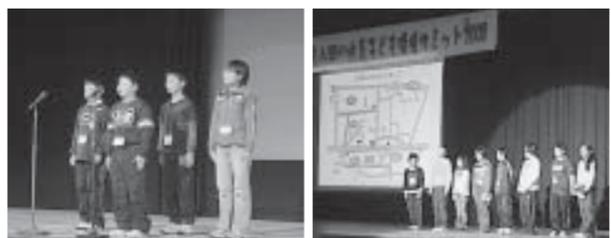


道路監視サポーターの覚書締結調印式

2月29日市役所で郵便事業株式会社と本市との覚書締結の調印式がありました。これは、道路上の事故の防止策として設けられた道路監視サポーター制度により、サポーターから事故発生の恐れのある危険な場所の通報を受け、市が修繕などを行うことで市民が安全で安心して暮らせる街づくりを推進するためのものです。道路監視サポーターは、日ごろから街の道路を見守り続けます。

十和田湖・奥入瀬川水系 子ども環境サミット2008

2月27日十和田湖公民館で、奥瀬堰土地改良区主催の環境サミットが開催され、沢田小、法奥小、奥入瀬小、十和田湖小の児童が参加して地域の歴史や自然環境について調べてきた研究成果を発表しました。会場には保護者や市民約200人が集まり、各校の発表に大きな拍手を送っていました。



文部科学省・財日本体育協会「子どもの体力向上キャンペーン」 平成19年度スポーツ選手ふれあい指導事業ハンドボール教室

2月23日総合体育センターで、市ハンドボール協会主催のハンドボール教室が開催されました。講師に筑波大学教授（男子ハンドボール部監督）の大西武三さんを迎え、小学3～6年生総勢85名が指導を受けました。大西講師は「ハンドボール方法論」を始め、自身の研究に基づくユニークな指導方法を展開し、子どもたちは終始真剣な表情で練習に取り組んでいました。



DVのない明るい社会を目指して

男女共同参画の普及・啓発を目的に活動するひとひと男がつくる十和田ネットワークが、2月24日の十和田湖公民館まつりで、寸劇を通してDV（ドメスティック・バイオレンス）の撲滅を訴えました。DVとは、一般的に夫婦や恋人同士の親しい男女の間で起きる暴力のことです。代表を務める國分隆子さんは「私たちの活動が少しでもDVの被害者に勇気を与えることにつながれば」と話していました。

春の息吹'七人展'

3月8日・9日市民文化センターで、焼き物、七宝焼、ちぎり絵、戸塚フランス刺繍、東芸木目込人形、ステンドグラス、青山御流いけ花など七分野が集まり、展示会を開催しました。琴の音に合わせたいけ花実演やお茶のおもてなしが市民を迎え、観覧者の心を和ませました。



素人防犯演芸大会 歌や踊りで防犯啓発

3月2日市民文化センターで、毎年恒例の素人防犯演芸大会（市防犯協会主催）が開催され、会員120人が日ごろの練習の成果を披露しました。

参加者たちは新旧舞踊、歌謡、民謡などさまざまな演芸を熱演し、約1,000人の来場者から盛んな拍手を浴びていました。

この大会の開催は、防犯意識の向上と啓発を目的として、今年で46回目になりました。



広報担当がどこでも取材に行きます！

あなたの笑顔を逃しません！

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Town Hot News まちの ほっとニュース

総務課 文書広報係 ☎ 5111 内線156

市教育奨励賞表彰式

3月1日市民文化センターで、表彰式が開催されました。各種スポーツ大会、文化活動などで青森県1位以上の優れた成績を残した204人（小学生97人、中学生107人）一人ひとりが、教育長から表彰状・記念盾を授与されました。



十和田国際交流協会 スプリングパーティ2008

3月2日十和田商工会館で、十和田国際交流協会・市の共催で、「共生」をテーマとしたスプリングパーティ2008が開催され、参加10カ国の約120人が参加しました。持ち寄り料理のほか韓国、中国、フィリピン出身者によるお国自慢の料理提供や説明、13人の中学生カナダ海外派遣団の思い出や、7人のALT（外国人指導助手）による日本語劇「笠地蔵」、市内の英会話スクール生徒による英語劇「ねずみの嫁入り」、そして市立中央病院長による院内の多文化対策についてなどの発表がありました。参加者たちは「食」と「文化」の交流を通して、「共生」に対する理解を深めました。



現代美術館 アーティスト・トーク開催

十和田市現代美術館の作品設営のため訪れた作家による「アーティスト・トーク」が3回にわたり、建設現場に近い十和田商工会館で行われ、のべ約100人の市民が参加しました。

初回（2月25日）は高橋匡太さん、2回目（3月4日）は山極満博さんと山本修路さん、3回目（3月7日）はトーク出席者唯一の女性、アナ・ラウラ・アラエズさん。いずれの作家もこれまでの制作歴や作品に込める思い、現代美術館に設置する作品の紹介などを、映像を用い分かりやすく説明しました。トーク終了後は十和田国際交流協会主催による、交流会も行われ、作家と市民がアートや展示されている作品について歓談しました。



高橋匡太さん

山極満博さん（左） 山本修路さん（右）

アナ・ラウラ・アラエズさん（右）